



認定式・開校式

4月6日(日)に、認定式・開校式が行われ、ローイング競技:6名、ホッケー競技:13名、レスリング競技:6名、ボウリング競技:3名、今年度から新規に加わったフェンシング競技:20名、マルチスポーツ:10名、合計58名の4期生が認定されました。

2期生と3期生を合わせた86名が今年度のアカデミー生となりました。

湯崎知事からの激励の言葉をいただき、アカデミー生代表 尾上(フェンシング競技)くんは、「責任と自覚を胸に、自分の可能性を拓げ、広島県や日本を代表する選手になりたい」と堂々と挨拶をしました。



【4期生】



【ローイング競技】



【レスリング競技】



【ボウリング競技】



【カヌー競技】



【ホッケー競技】



【フェンシング競技】



【マルチスポーツ】





HIROSHIMA SPORTS ACADEMY

マルチスポーツ体験

午前中には、株式会社 AATHER の米澤和洋氏をお招きし、「マルチスポーツ体験」を実施しました。

「マルチスポーツ」とは、子どもたちが複数のスポーツを同時期に行なうことを指します。ひろしまスポーツアカデミー生が自身の専門競技のみならず複数競技を経験し、身体機能の向上やケガの防止につなげていくような環境の構築・充実に取り組んでいきます。





フィジカルチェック

第1回目の共通プログラムでは、フィジカルサポートを実施しました。

フィジカルチェックでは、身長・体重だけでなく、脚筋力、骨密度、筋肉量、最大酸素摂取量、柔軟性、姿勢分析、可動域測定など、さまざまな視点からの測定を行いました。

InBodyによる体成分の測定も行いました。「体水分」「タンパク質」「ミネラル」「体脂肪」を測定し、自身の体重に対して適切かどうかを評価してもらいます。

今回の測定は、あくまでも「現状把握」であり、アカデミー生が今後の競技等に生かすことができるよう測定結果のフィードバックも行います。

